

# 県庁DX推進ロードマップ(イメージ)

スタート

第1弾

県民サービス向上につながるもので、着手が比較的容易なもの

- ・ 県民・窓口サービスの利便性アップ① (例 電子申請の拡充、オープンデータサイトのデータ公開拡充)
- ・ デジタル技術の活用による事務の効率化 (例 AI-OCRの本格導入、RPA及びAIチャットボットの対象業務拡大) 等

システム構築・改修、予算計上

県民サービス向上につながるもので、調整が必要なもの  
(システムの構築・改修や機器の導入に1~2年を要するもの)

第2弾

- ・ 県民・窓口サービスの利便性アップ② (例 使用料・手数料等のキャッシュレス決済推進、地方税における電子化推進)
- ・ デジタルワークスタイルの実現 (例 電子決裁率の向上、ペーパーレス化推進、モバイルワーク可能なパソコンの整備、在宅勤務を行う職員に電話を転送する仕組みづくり) 等

業務の棚卸し、プロセスの見直し、システムの抜本的改修、予算計上、試行運用

調整に時間を要するもの

(業務プロセスの見直しを行った上でシステムの抜本的な改修が必要であり、運用までに3年以上要するもの)

第3弾

- ・ 業務システムの効率化 (例 全庁的に使用するシステムの刷新) 等

5年目